

# 豊島区所蔵品展

豊島区立郷土資料館

2024年2月1日(木) - 3月24日(日)

開館時間: 9時 - 16時30分 入館料無料

休館日: 2月5, 11, 12, 13, 18, 19, 23, 26日 3月4, 11, 17, 18, 20日

企画展示室

くらべてみる!

5つの窓から

池袋モンパルナスが旅をする 2



池上璉

入江比呂

小熊秀雄

桂川寛

齋藤求

佐田勝

島田由紀子

高山良策

館慶一

建島覚造

田中寿々

寺田政明

西村貴久子

平澤熊一

藤本東一良

吉井忠

2

旅とは、住む土地を離れて一時他の土地に行くことですが、作家たちの旅はさまざまです。

ヨーロッパやアジアを訪れ風景や人を描く長大な旅、ちょっとそこまででかける小さな旅、それらを描き、形を生み出します。

あるいは心のなかに思い浮かんだ風景への旅、そして作家の表現に変化がみられるときにも、時間と空間を飛び越えた旅があります。

作品という「窓」を開いて、「窓」から身を乗り出して、作家と一緒に旅に出かけましょう。

豊島区美術分野所蔵品展シリーズ「池袋モンパルナスが旅をする」第二弾として、新収蔵を含む区有作品を、小さな展示室から、5つの旅と窓のテーマでご紹介します。約45点、それぞれの作品をくらべてみることの楽しさを、是非味わってみてください。

区ホームページ▶

詳細はホームページをご覧ください。





くらべてみる！5つの窓から  
もっとお楽しみいただくために…

■展示解説リーフレット、お子さまも一緒に楽しめる  
子ども用ワークシートを会場にて配布予定。

■くらべてみる！ギャラリートーク

2024年3月2日（土）14時から

参加希望の方はお時間までに企画展示室にお集まり  
ください。事前申し込み不要。



3



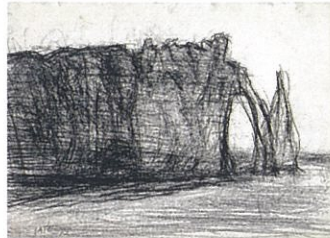
4



5



6



7



8



9

表 | 1 平澤熊一《花と鳥だけの世界》1956年 2 写真（さくらが丘バルテノンのアトリ工付き貸家の窓から絵を出し入れしている）樽松正利氏提供 1948年  
裏 | 3 寺田政明《雪の小樽倉庫治い》1981年 4 佐田勝《ハイビスカスの咲く沖縄》制作年不詳 5 齋藤求《海南島》1942年  
6 藤本東一良《ガム島スペイン時代の門》1942年 7 館慶一《エトルタ》1972年 8 高山良策《凧と女》1956年 9 入江比呂《四つ目》1991年

常設展示室大ケース

## 富士へ行くなら両参り

区民の方々よりご寄贈いただいた資料から、富士登山の姿、富士講の活動、富士山と大山の両参りをご紹介します。



ぎょうえ  
富士講行衣  
石川豊子氏寄贈

レファレンスルーム

## むかしの道具

郷土学習を目的に来館する小学校3年生の団体見学の時期に合わせ、身近な道具の変遷を紹介します。今回はアイロンなどの「しわを伸ばす」道具と、羽釜などの「ご飯を炊く」道具を展示します。



炭火アイロン  
遠藤盛通氏寄贈

■みどころ解説（常設展解説中心） 2024年2月24日（土）14時から  
参加希望の方はお時間までに常設展示室にお集まりください。事前申し込み不要。

## 豊島区立郷土資料館

〒171-0021

東京都豊島区西池袋2-37-4 としま産業振興プラザ7階

TEL：03-3980-2351

HP：<https://www.city.toshima.lg.jp/bunka/bunka/shiryokan/kyodoshiryokan.html>

豊島区文化デザイン課芸術文化推進グループ（郷土資料館内）

TEL：03-3980-3177

HP：<https://www.city.toshima.lg.jp/500/museumgroup.html>

アクセス：

JR・地下鉄・私鉄「池袋駅」西口から徒歩7分

（駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。）



社会状況や諸事情により、事業を中止・変更する場合がございます。事前に当館ホームページをご確認ください。